



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 安永

コード番号 7271 URL <http://www.fine-yasunaga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安永 暁俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 浅井 裕久

TEL 0595-24-2122

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,419	△7.0	29	—	108	123.6	△57	—
25年3月期第1四半期	7,976	△15.8	△28	—	48	△91.7	64	△86.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 162百万円 (26.0%) 25年3月期第1四半期 129百万円 (△74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△4.85	—
25年3月期第1四半期	5.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	29,948	10,644	35.5	889.71
25年3月期	29,768	10,529	35.4	880.12

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,643百万円 25年3月期 10,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	5.00	—	4.00	9.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	14,650	△13.3	200	△39.2	280	△6.4	60	—	5.02
通期	30,000	△11.7	590	—	525	—	200	—	16.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	12,938,639 株	25年3月期	12,938,639 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	975,222 株	25年3月期	975,222 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	11,963,417 株	25年3月期1Q	11,963,513 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高是正や株価高騰を受けて景況感に明るさが見られる一方で、中国経済の成長鈍化や円安に伴う輸入コストの上昇等の不安定材料もあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要販売先である自動車業界は、海外での生産・販売が好調な反面、国内市場においては、エコカー補助金終了に伴う反動減の影響等により、本格的な回復には至らない状況が続いています。

このような企業環境下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高74億19百万円（前年同期比7.0%減少）、営業利益29百万円（前年同期は28百万円の営業損失）、海外子会社の円建て債務の為替評価益96百万円の計上により経常利益は1億8百万円（前年同期比123.6%増加）、法人税等調整額1億3百万円の計上により四半期純損失は57百万円（前年同期は64百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

【エンジン部品事業】

大口顧客向けの売上減少に伴い減収となる一方、原価低減活動や固定費の削減等により利益面では増益となりました。

その結果、売上高59億8百万円（前年同期比11.0%減少）、営業利益3億56百万円（前年同期比29.7%増加）となりました。

【機械装置事業】

自動車向けの工作機械は、一部設備の販売時期ずれはあったものの、国内メーカー向けの販売が売上に寄与しました。

一方の太陽電池関連は、太陽電池メーカーの設備投資が抑制されているため、ワイヤソー等の販売が低迷しました。

その結果、売上高7億18百万円（前年同期比10.8%増加）、営業損失3億42百万円（前年同期は2億84百万円の営業損失）となりました。

【環境機器事業】

省エネ型エアポンプ及びディスポーザシステムの販売が売上に寄与した結果、売上高7億円（前年同期比16.0%増加）、営業利益12百万円（前年同期は28百万円の営業損失）となりました。

【その他の事業】

当セグメントには、運輸事業およびサービス事業を含んでおります。

売上高92百万円（前年同期比7.8%増加）、営業利益3百万円（前年同期比61.8%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億79百万円（前連結会計年度末比0.6%）増加し、299億48百万円となりました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億62百万円（前連結会計年度末比1.5%）増加し、176億4百万円となりました。

この増加の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少16億69百万円等がありますが、現金及び預金の増加18億34百万円等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ83百万円(前連結会計年度末比0.7%)減少し、123億43百万円となりました。

この減少の主な要因は、有形固定資産の減少77百万円等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億43百万円(前連結会計年度末比1.1%)増加し、129億65百万円となりました。

この増加の主な要因は、賞与引当金の減少1億74百万円等がありますが、短期借入金の増加5億円等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ78百万円(前連結会計年度末比1.2%)減少し、63億38百万円となりました。

この減少の主な要因は、長期リース資産減損勘定の減少55百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億14百万円(前連結会計年度末比1.1%)増加し、106億44百万円となりました。

この増加の主な要因は、利益剰余金の減少1億5百万円等がありますが、為替換算調整勘定の増加2億14百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、平成25年8月9日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,765	5,600
受取手形及び売掛金	7,764	6,095
商品及び製品	830	857
仕掛品	2,335	2,832
原材料及び貯蔵品	1,406	1,432
繰延税金資産	341	188
未収入金	351	240
その他	557	370
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	17,341	17,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,826	9,929
減価償却累計額	△5,915	△5,979
建物及び構築物(純額)	3,911	3,950
機械装置及び運搬具	23,168	23,588
減価償却累計額	△18,801	△19,453
機械装置及び運搬具(純額)	4,367	4,134
工具、器具及び備品	6,398	6,421
減価償却累計額	△6,003	△6,040
工具、器具及び備品(純額)	395	380
土地	1,958	1,962
建設仮勘定	520	647
有形固定資産合計	11,153	11,075
無形固定資産		
のれん	37	33
その他	78	72
無形固定資産合計	116	106
投資その他の資産		
投資有価証券	628	629
繰延税金資産	123	144
その他	883	395
貸倒引当金	△478	△7
投資その他の資産合計	1,157	1,161
固定資産合計	12,427	12,343
資産合計	29,768	29,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,493	4,340
短期借入金	2,700	3,200
1年内返済予定の長期借入金	2,222	2,245
1年内償還予定の社債	60	60
未払金	2,174	2,043
未払法人税等	131	78
賞与引当金	339	165
工事損失引当金	26	26
設備関係支払手形	54	26
リース資産減損勘定	223	223
その他	394	554
流動負債合計	12,821	12,965
固定負債		
社債	120	120
長期借入金	5,854	5,854
繰延税金負債	35	—
退職給付引当金	102	115
役員退職慰労引当金	68	68
環境対策引当金	39	39
資産除去債務	74	74
長期リース資産減損勘定	122	66
固定負債合計	6,417	6,338
負債合計	19,239	19,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	2,114	2,114
利益剰余金	6,571	6,465
自己株式	△330	△330
株主資本合計	10,498	10,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207	213
為替換算調整勘定	△176	37
その他の包括利益累計額合計	30	251
少数株主持分	0	0
純資産合計	10,529	10,644
負債純資産合計	29,768	29,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,976	7,419
売上原価	7,153	6,588
売上総利益	823	830
販売費及び一般管理費	851	801
営業利益又は営業損失(△)	△28	29
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	0	0
受取賃貸料	6	6
為替差益	95	96
その他	8	11
営業外収益合計	117	119
営業外費用		
支払利息	28	23
その他	11	16
営業外費用合計	40	40
経常利益	48	108
特別利益		
固定資産売却益	28	2
特別利益合計	28	2
特別損失		
固定資産売却損	—	0
減損損失	—	12
固定資産除却損	3	2
特別損失合計	3	15
税金等調整前四半期純利益	73	95
法人税、住民税及び事業税	63	50
法人税等調整額	△54	103
法人税等合計	9	153
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	64	△57
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	64	△57

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	64	△57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	6
為替換算調整勘定	97	214
その他の包括利益合計	64	220
四半期包括利益	129	162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	129	162
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,638	648	603	7,890	86	7,976	—	7,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	0	2	141	144	△144	—
計	6,638	651	603	7,893	227	8,120	△144	7,976
セグメント利益又は セグメント損失(△)	274	△284	△28	△38	10	△28	△0	△28

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△0百万円には、セグメント間取引消去△0百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,908	718	700	7,326	92	7,419	—	7,419
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	—	2	123	126	△126	—
計	5,908	721	700	7,329	216	7,546	△126	7,419
セグメント利益又は セグメント損失(△)	356	△342	12	26	3	30	△0	29

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△0百万円には、セグメント間取引消去△0百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。